

令和5年度業種別研修【障がい福祉施設職員研修】

障がい者福祉施設職員のための メンタルヘルス・ストレスケア

障害者施設には、利用者からの暴言や暴力の問題、強度行動障害のある利用者への対応に加え、職員間の人間関係や終息の見えない新型コロナウイルスの影響等、緊張感と疲労感、心身ともにストレスを抱えながら業務に就いている方も多い。本研修では、研修でストレスの原因や要因について、ストレスとの向き合い方を知り、自分で自分を元気にするための方法（セルフケア）を身に付けることを目的として開催します。

山梨県立大学 人間福祉学部 講師 関屋 光泰 氏

社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、明治学院大学大学院修了（社会福祉学修士）。1995年から、日雇労働者、ホームレス、生活困窮者対象の医療支援活動の医療ソーシャルワーカーとして相談、アウトリーチ、コミュニティワーク等を実践。1999年から、横浜市の簡易宿泊所（ドヤ）街・寿町の精神科医療機関に併設し、精神科デイケアの準備・開設、運営等に携わる。現在も、生活保護受給中の精神障害者のグループワーク、アルコール・薬物依存症者の回復支援、生活困窮世帯のフードパントリーと相談等に取り組む。大学で講師をしながら、福祉施設職員のためのメンタルヘルスやストレスケア研修、援助者の支援も行われている。

開催日 令和5年10月20日(金)

時間 13:30～15:30
(受付:13:00～)

対象 県内障がい福祉施設職員

定員 60名

開催形式 Zoomミーティングによるライブ配信形式
※各施設や自宅等で御受講いただけます。

受講料 1名あたり 4,000円
※申込受付後、請求書を発行いたしますので、振込期限までにお支払いください。

申込方法 令和5年10月6日(金)までに、下記のどちらかの方法でお申込ください。
(1)参加申込書に必用事項をご記入の上、FAXで事務局へ送付
(2)申込フォームから申込(QRコードまたは下記URL)
URL:<https://forms.gle/d5swv46Z55oLGNW86>



注意事項

- ①Zoomを利用されたことのない方は、「Zoomのホームページ」(<https://zoom.us/>)で使用方法や使用条件を確認した上で、必要なアプリをダウンロードしてください。
- ②当日配信するZoomミーティング情報(URL・ID・パスコード)は、研修開催日2日前を目途にお申し込みいただいたE-mailアドレスにお送りします。研修前日になっても情報が届かない場合はお手数ですが事務局までご連絡ください。
- ③研修会ではブレイクアウトルームを使用したグループワークを行う可能性がありますので、参加者ごとにカメラ・マイク機能付きのPC(端末)が必要となります。